

JIS K0806「化学的酸素消費量(COD)自動計測器」に準拠した自動計測装置で、省試薬・省電力・省スペース化を実現し、負荷量演算機能を内蔵【水質総量規制に完全対応】。

特 長

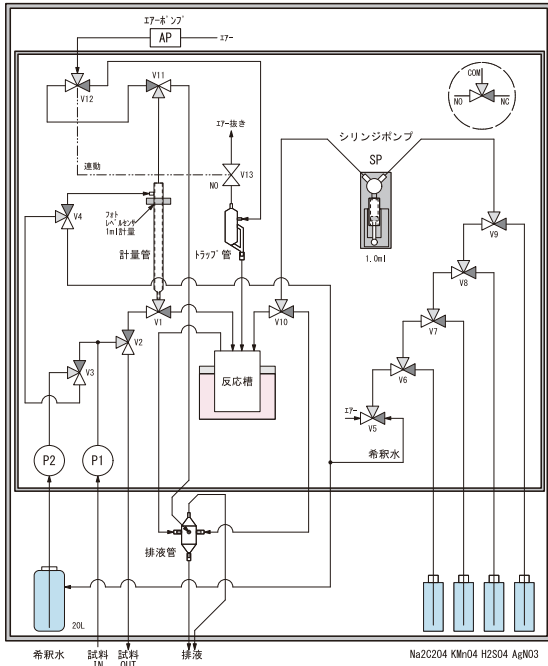
- 反応工程は、JIS K0102 100℃における過マンガン酸カリウムによる酸素消費量(CODMn)の1/10容量で行っています。
- 小型油浴反応槽を採用し、計量に精密シリンジポンプを用いることで試薬量を大幅に削減しました。
- 反応液の温度コントロールは直接液温を計測し、油浴槽を自動コントロールさせるため、環境変化に影響することなく、一定の加熱特性を維持します。
- 終点検出には、双白金電極を用い、毎回薬液洗浄することにより検出電極や比較電極のメンテナンスが不要になりました。
- 少量の試料採水(採水量20mL程度)で計測でき計測毎に試料配管を水及びエアで逆洗浄するため、配管の詰まりや汚れが少なくなりました。
- 負荷量演算機能を標準で装備し、既設の流量信号を取り込むことで時間汚濁負荷量と日積算汚濁負荷量を演算できます。
- 計測データは装置内部に1年分の記録保存が可能です。
- タッチパネル付大型液晶ディスプレイの採用により、取り扱い操作が容易になりました。



仕 様

型式	COD-7020	表示	タッチパネル式LCD 漢字表示、時刻、計測濃度、入力信号値、動作状況、各種設定、メッセージ等
計測対象	環境水中及び排水中の化学的酸素消費量	内部メモリー保存	計測値、動作制御情報、メッセージ、アラーム
計測方法	100℃における過マンガン酸カリウムによる酸素消費量、または100℃におけるアルカリ性過マンガン酸カリウムによる酸素消費量	デジタル入出力	Ethernet、USB1.1、RS232C
計測範囲	0~20から0~200mg/Lのうち任意の1レンジ、JIS整合計測範囲 レンジの0~60%以内	アナログテレメータ用入出力	DC0~1V DC4~20mA(オプション) 接点信号:調整中、電源断、試料水断、濃度警報等
計測精度	繰り返し性:フルスケールの±5% (標準液による計測にて) ゼロドリフト:フルスケールの±5% (標準液による計測にて) スパンドリフト:フルスケールの±5% (標準液による計測にて)	電源	AC100V±10V(50/60Hz)
計測周期	60分(実計測時間50分)	消費電力	400VA
		外形寸法	564(W)×450(D)×1600(H)mm
		重量	約85kg
		使用温度	2~40℃
		使用湿度	85%RT以下(結露しないこと)

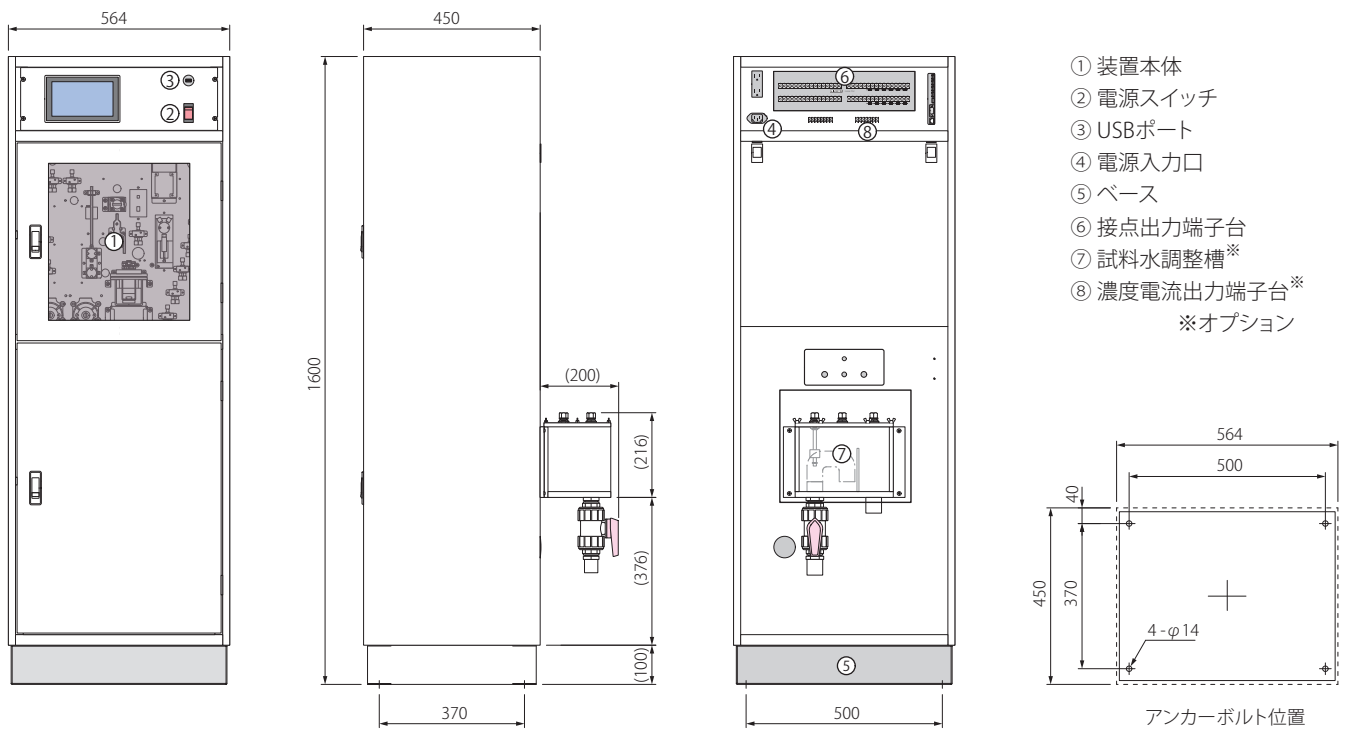
流路図



試薬消費量

過マンガン酸カリウム溶液(5mmol/L)	2.6L/30日
しゅう酸ナトリウム溶液(12.5mmol/L)	1.2L/30日
硫酸溶液(1+2)	0.9L/30日
硝酸銀溶液(200g/L)/(酸性法の場合)	0.4L/30日
水酸化ナトリウム溶液(40g/L)/(アルカリ性法の場合)	0.8L/30日

寸法図



- ① 装置本体
 - ② 電源スイッチ
 - ③ USBポート
 - ④ 電源入力口
 - ⑤ ベース
 - ⑥ 接点出力端子台
 - ⑦ 試料水調整槽*
 - ⑧ 濃度電流出力端子台*
- *オプション

安全に関するご注意

※ ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
 ※ 水、湿気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因となることがあります。

製品に関するお問い合わせは

KIMOTO 社会・自然の関わりをはかる

紀本電子工業株式会社

本社・工場 〒543-0024 大阪市天王寺区舟橋町 3-1
 TEL 06-6768-3401 FAX 06-6764-7040
 E-Mail sales@kimoto-electric.co.jp
 Web Site http://www.kimoto-electric.co.jp/